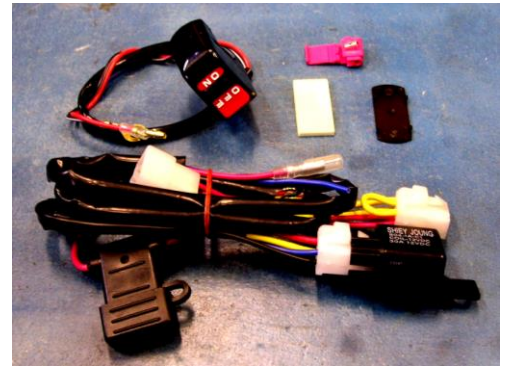


ラジエーターファンスイッチ Kit

Parts No.72-402 対応車種 ZRX1100/1200

この度は、PMCオリジナルラジエーターファンスイッチ Kitのお買い上げ、誠に有難うございます。

- 注意；本製品を取り付けしご使用になる前には、必ず本取り扱い説明書と同梱されているコーションラベルをよくお読み下さい。
- 注意；本製品を取り付けしご使用になる前には、必ず車輛メーカーの発行するサービスマニュアルを参照して下さい。
- 注意；オーバークール・オーバーヒートを防ぐため、水温計との併用をお勧めします。
- 注意；本製品に使用されているヒューズの定格は20Aとなります。ヒューズの定格電流は変更しないで下さい。
- 注意；本製品を装着した場合、運行前に必ずラジエーターファンスイッチをONにし作動をご確認下さい。

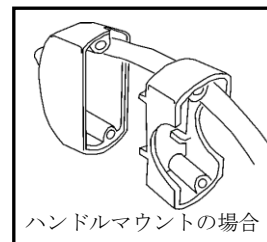


1；キット内容の確認

- | | |
|-----------------|-----|
| ① ON/OFFスイッチ本体 | ×1個 |
| ② スイッチ用フラットプレート | ×1枚 |
| ③ ハーネス Assy | ×1本 |
| ④ リレー (12V 30A) | ×2個 |
| ⑤ 両面テープ | ×1枚 |

2；取り付ける前に

- 2A…安全の為、作業を始める前には、必ずバッテリーを取り外して作業を行って下さい。取り付ける際、必要に応じてガソリンタンクやサイドカバー等取り付け時に支障となる物は取り外して下さい。
- 2B…スイッチ本体のマウント位置を決定します。右図のように部品を組み替えてハンドルバーもしくは、インナーカウルなどへの貼り付けが可能なユニバーサルデザインになります。スイッチの配線全長をご確認の上、マウント位置を決定して下さい。



ハンドルマウントの場合



貼り付けの場合

【ハンドルマウントの場合】

取り付けの際、ハンドルバー操作時に配線への負担がない事をご確認ください。配線をスイッチや、金具に挟み込まないように確認して下さい。スイッチの破損を防ぐため、ハンドルバーの曲げ部分付近への取り付けは絶対に行わないで下さい。

【インナーカウルなどへの貼り付けの場合】

取り付けの際、ハンドルバー操作の妨げにならない事をご確認ください。貼り付け面をよく脱脂し、付属の両面テープを使用して貼り付けてください。

3；配線接続

- 3A…ヒューズ及び、リレーをバッテリー後方の積載スペースへ配置し、エアークリーナーボックス左側面へ配線を配置します。
- 3B…配線をフレームに沿わせながら点火コイル前方まで配置して下さい。リレーをラジエーターサーモスタットの前方へ配置し、スイッチの2Pコネクターとハーネス Assy の2Pコネクターを接続して下さい。リレーから出ているアースコードをフレームへアースして下さい。
- 3C…ラジエーター左サイドにあるファンスイッチのカプラー (T型2ピン) を取り外し、ハーネス Assy のT型2ピンの割り込みカプラーを差し込んで下さい。
- 3D…ハーネス Assy の青色コードの割り込み線をメインキーカプラーの茶色コードに割り込ませて下さい。
- 3D…バッテリーを接続します。赤色リード線とハーネス Assy のヒューズ付き赤色コードをバッテリーのプラス端子へ接続して下さい。この際、バッテリーリード線の保護カバーをバッテリー端子部分へ確実に被せて接続して下さい。
- 黒色リード線とハーネス Assy のリレーから出ている黒色アースコードをバッテリーのマイナス端子へ接続して下さい。

4；作動確認

- 4A…各配線が確実に接続されている事を確認して下さい。ラジエータースイッチをOFFの状態にし、イグニッションをONにして下さい。この時点ではラジエーターファンは作動しません。
- 4B…ラジエータースイッチをONにして下さい。ラジエーターファンが作動します。作動を確認したら、ハーネス Assy をフレームへ固定して下さい。この際、ハンドル操作時や、フューエルタンクなどへ挟み込んだりしないようご注意ください。
- 以上で取り付けは終了です。
- ご不明な点は、購入店もしくは、(株)ピーエムシーまでお問合せ下さい。